

令和元年度 スーパーグローバルハイスクール全体計画

研究開発単位	推進委員	取組	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
I 未来航路	武智小寺 仲井 塩飽 伊村 時間 佐藤 武田	課題研究(中学)	1年 学び方学習	ブレ学習 「学校を知ろう」	前期学習 「岡山を知ろう」	追学活動 「日本を知ろう」	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動 「世界を知ろう」	追学活動	後期学習 「通期について考えよう」	「職業部ペーパー」 学級発表会	未来航路 全体発表会		
		2年 職場体験学習準備	職場体験学習 冊子完成	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	レポート作成 発表準備	レポート作成 発表準備	「日本を知ろう」 学級・学年発表会	未来航路 全体発表会	
		3年 「世界を知ろう」	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	追学活動	卒業研究論文執筆	卒業研究論文完成 発表準備	「世界を知ろう」 学級・学年発表会	未来航路 全体発表会	
	未来航路	岡田 加藤 加門 今井 柴田	課題研究(高校)	1年 課題研究基礎(連本格的学習方法の理解、グローバル講演会①)	課題研究基礎(GPS-academic、職 業アンケート、グローバル講演会②)	課題研究基礎(グローバル講演会③の赴き)	課題研究基礎(グローバル講演会④)	課題研究基礎(卒業生と語る会)	課題研究基礎(グローバル講演会④)	課題研究基礎(グループディスカッション)	課題研究基礎(グローバル講演会⑤)	課題研究基礎(発表準備)	課題研究(グローバル講演会⑤)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	
			2年 課題研究(課題の発見、焦点化)	課題研究(課題の理解、焦点化)	課題研究(テーマの決定、探究活動、異文化理解)	課題研究(グローバル講演会⑤)	課題研究(探究活動)	課題研究(探究活動)	課題研究(探究活動)	課題研究(探究活動)	課題研究(探究活動)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)
			3年 課題研究(振り返り)	課題研究(振り返り)	課題研究(探究活動)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)	課題研究(発表準備)
			講演会	グローバル講演会①	グローバル講演会②	グローバル講演会③	グローバル講演会④	卒業生と語る会	卒業生と語る会	卒業生と語る会	卒業生と語る会	卒業生と語る会	卒業生と語る会	卒業生と語る会	卒業生と語る会	卒業生と語る会
			中学	初年度から参加者募集開始	現系コンテスト参加者募集開始	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会	スピーチコンテスト校中選考会
			高校	課題研究準備	海外研修報告会 課題研究準備	課題研究テーマ決定 修学旅行でのフィールドワーク	課題研究準備	課題研究準備	課題研究準備	課題研究準備	課題研究準備	課題研究準備	課題研究準備	課題研究準備	課題研究準備	課題研究準備
			海外研修	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	海外研修(オーストラリアでのプレゼン、ディスカッション、SGH甲子園)
GLOBAL STUDIES	柴田 山本 浩	英語力向上プロジェクト	SACIA H31年度版の作成 Achievement Check Sheetの改訂	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発	GTEC実施: 高3 公開授業		
		Global Can-do List(GCL)による授業改善	ゼンコン会議: 全体テーマの決定 GlobalCan-doList(GCL)の修正、研究の方向性の共有 GCLを活用した授業実践	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 研究計画書提出 グローバル通信発行 アドバイザリースタッフの依頼	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会(英語) グローバル通信発行	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会の実施日、内容等の決定 中高合同研究会	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会の案内発送 グローバル通信発行	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会の開催	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会の開催	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会の開催	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会の開催	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会の開催	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会の開催	各教科・GCLを活用した授業実践と検証法の開発 教育研究会の開催	GTEC実施: 中3高1 高2	
		授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	授業実践	
SOZAN国 際塾 (海外研修)	徳本 平松 時間 安藤 ティビッド	グローバルズ キルトレーニング グローバル企画	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	月1-2回(金)放課後ティビッドのレッスン、研究指導	海外研修(オーストラリアでのプレゼン、ディスカッション、SGH甲子園)		
		海外との交流・研修(中)	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	海外研修業者選定	
		海外との交流・研修(高)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	海外研修報告会 受け入れ要請書集読 明会(保護者対象)	

R1 1年 5つの資質・能力に関するアンケート（SGHアンケート）

選択肢：1.まったくあてはまらない／2.あまりあてはまらない／3.ある程度あてはまる／4.あてはまる

設問番号	設問内容	回答人数割合					平均	資質・能力
		1	2	3	4	3+4		
1	日本の歴史や伝統文化について理解している。	0%	17%	67%	15%	83%	3.0	幅広く深い教養
2	世界の多様な文化や価値観・世界観について理解している。	0%	25%	58%	17%	75%	2.9	
3	様々な課題や物事を全地球的な視野で考えることができる。	3%	30%	57%	11%	68%	2.7	
4	世界における日本の立場や役割を理解している。	3%	31%	52%	14%	67%	2.7	
5	各教科で習得した知識や技能を課題解決にいかすことができる。	2%	19%	60%	18%	79%	2.9	
6	現状を分析し、グローバルな視点で課題を発見することができる。	2%	29%	54%	15%	69%	2.7	課題解決能力
7	課題を解決するための知識や技能を有している。	3%	37%	49%	11%	61%	2.6	
8	問題把握や課題解決に必要な情報を収集することができる。	1%	12%	61%	26%	87%	3.2	
9	論理的に課題の解決策を考え、評価・検証を行うことができる。	2%	24%	58%	16%	74%	2.8	
10	他者と協働し、創造的に課題を解決することができる。	2%	15%	56%	27%	84%	3.1	
11	自分やグループの意見を論理的に説明することができる。	3%	22%	51%	24%	75%	2.9	コミュニケーション能力
12	多様な人の考えや価値観を理解することができる。	0%	6%	50%	43%	93%	3.4	
13	ICTを用いて、意見等を収集したり発信することができる。	6%	31%	43%	20%	63%	2.8	
14	英語でコミュニケーションをとることができる。	11%	44%	32%	13%	45%	2.4	
15	英語でプレゼンテーションやディスカッションをすることができる。	15%	45%	29%	11%	40%	2.3	
16	課題解決に向けて明確なビジョンを示すことができる。	1%	30%	53%	15%	68%	2.8	リーダーシップ
17	メンバーとビジョンを共有することができる。	2%	15%	58%	25%	83%	3.2	
18	課題解決に向けて協働して取り組むよう働きかけることができる。	2%	20%	53%	25%	78%	3.1	
19	メンバーの資質・能力や適性をいかすように働きかけることができる。	3%	22%	52%	22%	74%	3.0	
20	世界の課題解決に向けて、主体的に取り組むことができる。	3%	29%	52%	16%	68%	3.0	
21	社会貢献や国際貢献の重要性について理解している。	2%	13%	57%	28%	85%	3.2	社会貢献の意識
22	現代社会の諸問題を自らの課題として捉え、解決に向けて取り組むことができる。	3%	20%	61%	17%	78%	2.9	
23	岡山・日本・世界の課題を解決しようという意欲がある。	6%	19%	49%	27%	76%	3.2	
24	人類が目指す平和で民主的な社会について理解している。	3%	23%	58%	16%	73%	3.0	

R1 2年 5つの資質・能力に関するアンケート（SGHアンケート）

選択肢：1.まったくあてはまらない／2.あまりあてはまらない／3.ある程度あてはまる／4.あてはまる

設問番号	設問内容	回答人数割合					平均	資質・能力
		1	2	3	4	3+4		
1	日本の歴史や伝統文化について理解している。	0%	17%	67%	15%	83%	3.0	幅広く深い教養
2	世界の多様な文化や価値観・世界観について理解している。	0%	25%	58%	17%	75%	2.9	
3	様々な課題や物事を全地球的な視野で考えることができる。	3%	30%	57%	11%	68%	2.8	
4	世界における日本の立場や役割を理解している。	3%	31%	52%	14%	67%	2.8	
5	各教科で習得した知識や技能を課題解決にいかすことができる。	2%	19%	60%	18%	79%	2.9	
6	現状を分析し、グローバルな視点で課題を発見することができる。	2%	29%	54%	15%	69%	2.8	課題解決能力
7	課題を解決するための知識や技能を有している。	3%	37%	49%	11%	61%	2.7	
8	問題把握や課題解決に必要な情報を収集することができる。	1%	12%	61%	26%	87%	3.1	
9	論理的に課題の解決策を考え、評価・検証を行うことができる。	2%	24%	58%	16%	74%	2.9	
10	他者と協働し、創造的に課題を解決することができる。	2%	15%	56%	27%	84%	3.1	
11	自分やグループの意見を論理的に説明することができる。	3%	22%	51%	24%	75%	3.0	コミュニケーション能力
12	多様な人の考えや価値観を理解することができる。	0%	6%	50%	43%	93%	3.4	
13	ICTを用いて、意見等を収集したり発信することができる。	6%	31%	43%	20%	63%	2.8	
14	英語でコミュニケーションをとることができる。	11%	44%	32%	13%	45%	2.5	
15	英語でプレゼンテーションやディスカッションをすることができる。	15%	45%	29%	11%	40%	2.4	
16	課題解決に向けて明確なビジョンを示すことができる。	1%	30%	53%	15%	68%	2.8	リーダーシップ
17	メンバーとビジョンを共有することができる。	2%	15%	58%	25%	83%	3.1	
18	課題解決に向けて協働して取り組むよう働きかけることができる。	2%	20%	53%	25%	78%	3.0	
19	メンバーの資質・能力や適性をいかすように働きかけることができる。	3%	22%	52%	22%	74%	2.9	
20	世界の課題解決に向けて、主体的に取り組むことができる。	3%	29%	52%	16%	68%	2.8	
21	社会貢献や国際貢献の重要性について理解している。	2%	13%	57%	28%	85%	3.1	社会貢献の意識
22	現代社会の諸問題を自らの課題として捉え、解決に向けて取り組むことができる。	3%	20%	61%	17%	78%	2.9	
23	岡山・日本・世界の課題を解決しようという意欲がある。	6%	19%	49%	27%	76%	3.0	
24	人類が目指す平和で民主的な社会について理解している。	3%	23%	58%	16%	73%	2.9	

R1 SOZAN国際塾 5つの資質・能力に関するアンケート（SGHアンケート）

選択肢：1.まったくあてはまらない／2.あまりあてはまらない／3.ある程度あてはまる／4.あてはまる

設問番号	設問内容	回答人数割合					平均	資質・能力
		1	2	3	4	3+4		
1	日本の歴史や伝統文化について理解している。	0%	17%	64%	19%	83%	3.0	幅広く深い教養
2	世界の多様な文化や価値観・世界観について理解している。	0%	22%	53%	25%	78%	3.0	
3	様々な課題や物事を全地球的な視野で考えることができる。	6%	17%	50%	28%	78%	3.0	
4	世界における日本の立場や役割を理解している。	0%	31%	50%	19%	69%	2.9	
5	各教科で習得した知識や技能を課題解決にいかすことができる。	6%	14%	61%	19%	81%	2.9	
6	現状を分析し、グローバルな視点で課題を発見することができる。	0%	22%	42%	36%	78%	3.1	課題解決能力
7	課題を解決するための知識や技能を有している。	0%	25%	67%	8%	75%	2.8	
8	問題把握や課題解決に必要な情報を収集することができる。	0%	6%	50%	44%	94%	3.4	
9	論理的に課題の解決策を考え、評価・検証を行うことができる。	0%	6%	69%	25%	94%	3.2	
10	他者と協働し、創造的に課題を解決することができる。	6%	17%	33%	44%	78%	3.2	
11	自分やグループの意見を論理的に説明することができる。	0%	17%	42%	42%	83%	3.3	コミュニケーション能力
12	多様な人の考えや価値観を理解することができる。	0%	6%	31%	64%	94%	3.6	
13	ICTを用いて、意見等を収集したり発信することができる。	0%	14%	58%	28%	86%	3.1	
14	英語でコミュニケーションをとることができる。	3%	33%	39%	25%	64%	2.9	
15	英語でプレゼンテーションやディスカッションをすることができる。	11%	31%	36%	22%	58%	2.7	
16	課題解決に向けて明確なビジョンを示すことができる。	0%	25%	50%	25%	75%	3.0	リーダーシップ
17	メンバーとビジョンを共有することができる。	3%	17%	39%	42%	81%	3.2	
18	課題解決に向けて協働して取り組むよう働きかけることができる。	6%	19%	36%	39%	75%	3.1	
19	メンバーの資質・能力や適性をいかすように働きかけることができる。	3%	17%	56%	25%	81%	3.0	
20	世界の課題解決に向けて、主体的に取り組むことができる。	3%	19%	44%	33%	78%	3.1	
21	社会貢献や国際貢献の重要性について理解している。	3%	3%	47%	47%	94%	3.4	社会貢献の意識
22	現代社会の諸問題を自らの課題として捉え、解決に向けて取り組むことができる。	3%	8%	56%	33%	89%	3.2	
23	岡山・日本・世界の課題を解決しようという意欲がある。	3%	8%	36%	53%	89%	3.4	
24	人類が目指す平和で民主的な社会について理解している。	3%	17%	56%	25%	81%	3.0	

5つの資質・能力に関するアンケート（SGHアンケート）

1年：H28からR1までの平均値の推移

設問番号	設問内容	H28	H29	H30	R1	資質・能力	H28	H29	H30	R1
1	日本の歴史や伝統文化について理解している。	2.8	2.8	2.9	3.0	幅広く深い教養	2.7	2.6	2.7	2.8
2	世界の多様な文化や価値観・世界観について理解している。	2.7	2.6	2.8	2.9					
3	様々な課題や物事を全地球的な視野で考えることができる。	2.5	2.4	2.5	2.7					
4	世界における日本の立場や役割を理解している。	2.7	2.6	2.7	2.7					
5	各教科で習得した知識や技能を課題解決にいかすことができる。	2.7	2.6	2.8	2.9					
6	現状を分析し、グローバルな視点で課題を発見することができる。	2.5	2.5	2.6	2.7	課題解決能力	2.7	2.7	2.8	2.9
7	課題を解決するための知識や技能を有している。	2.6	2.5	2.6	2.6					
8	問題把握や課題解決に必要な情報を収集することができる。	2.8	2.9	3.0	3.2					
9	論理的に課題の解決策を考え、評価・検証を行うことができる。	2.6	2.6	2.7	2.8					
10	他者と協働し、創造的に課題を解決することができる。	2.9	2.8	3.0	3.1	コミュニケーション能力	2.5	2.5	2.6	2.8
11	自分やグループの意見を論理的に説明することができる。	2.6	2.6	2.8	2.9					
12	多様な人の考えや価値観を理解することができる。	3.0	3.0	3.2	3.4					
13	ICTを用いて、意見等を収集したり発信することができる。	2.5	2.5	2.6	2.8					
14	英語でコミュニケーションをとることができる。	2.3	2.3	2.5	2.4					
15	英語でプレゼンテーションやディスカッションをすることができる。	2.1	2.0	2.1	2.3	リーダーシップ	2.7	2.7	2.8	3.0
16	課題解決に向けて明確なビジョンを示すことができる。	2.6	2.6	2.7	2.8					
17	メンバーとビジョンを共有することができる。	2.7	2.8	2.9	3.2					
18	課題解決に向けて協働して取り組むよう働きかけることができる。	2.7	2.8	2.9	3.1					
19	メンバーの資質・能力や適性をいかすように働きかけることができる。	2.7	2.6	2.7	3.0	社会貢献の意識	2.7	2.7	2.8	3.1
20	世界の課題解決に向けて、主体的に取り組むことができる。	2.6	2.6	2.7	3.0					
21	社会貢献や国際貢献の重要性について理解している。	2.9	2.9	3.0	3.2					
22	現代社会の諸問題を自らの課題として捉え、解決に向けて取り組むことができる。	2.6	2.6	2.7	2.9					
23	岡山・日本・世界の課題を解決しようという意欲がある。	2.7	2.7	2.8	3.2	社会貢献の意識	2.7	2.7	2.8	3.1
24	人類が目指す平和で民主的な社会について理解している。	2.7	2.6	2.7	3.0					

5つの資質・能力に関するアンケート（SGHアンケート）

2年：H28からR1までの平均値の推移

設問番号	設問内容	H28	H29	H30	R1	資質・能力	H28	H29	H30	R1
1	日本の歴史や伝統文化について理解している。	2.8	2.9	2.9	3.0	幅広く深い教養	2.7	2.8	2.7	2.9
2	世界の多様な文化や価値観・世界観について理解している。	2.7	2.8	2.7	2.9					
3	様々な課題や物事を全地球的な視野で考えることができる。	2.5	2.7	2.5	2.8					
4	世界における日本の立場や役割を理解している。	2.7	2.8	2.7	2.8					
5	各教科で習得した知識や技能を課題解決にいかすことができる。	2.7	2.8	2.7	2.9					
6	現状を分析し、グローバルな視点で課題を発見することができる。	2.5	2.6	2.5	2.8	課題解決能力	2.7	2.8	2.7	2.9
7	課題を解決するための知識や技能を有している。	2.6	2.7	2.6	2.7					
8	問題把握や課題解決に必要な情報を収集することができる。	3.0	3.0	2.9	3.1					
9	論理的に課題の解決策を考え、評価・検証を行うことができる。	2.7	2.8	2.7	2.9					
10	他者と協働し、創造的に課題を解決することができる。	2.9	3.0	2.8	3.1					
11	自分やグループの意見を論理的に説明することができる。	2.9	2.9	2.7	3.0	コミュニケーション能力	2.6	2.7	2.6	2.8
12	多様な人の考えや価値観を理解することができる。	3.1	3.2	3.0	3.4					
13	ICTを用いて、意見等を収集したり発信することができる。	2.6	2.7	2.6	2.8					
14	英語でコミュニケーションをとることができる。	2.3	2.4	2.4	2.5					
15	英語でプレゼンテーションやディスカッションをすることができる。	2.0	2.3	2.1	2.4					
16	課題解決に向けて明確なビジョンを示すことができる。	2.7	2.7	2.7	2.8	リーダーシップ	2.7	2.8	2.7	2.9
17	メンバーとビジョンを共有することができる。	2.8	2.9	2.8	3.1					
18	課題解決に向けて協働して取り組むよう働きかけることができる。	2.8	2.9	2.8	3.0					
19	メンバーの資質・能力や適性をいかすように働きかけることができる。	2.7	2.8	2.7	2.9					
20	世界の課題解決に向けて、主体的に取り組むことができる。	2.5	2.7	2.5	2.8					
21	社会貢献や国際貢献の重要性について理解している。	2.9	3.0	2.9	3.1	社会貢献の意識	2.7	2.8	2.7	3.0
22	現代社会の諸問題を自らの課題として捉え、解決に向けて取り組むことができる。	2.6	2.7	2.7	2.9					
23	岡山・日本・世界の課題を解決しようという意欲がある。	2.6	2.7	2.6	3.0					
24	人類が目指す平和で民主的な社会について理解している。	2.8	2.9	2.7	2.9					

5つの資質・能力に関するアンケート（SGHアンケート）

SOZAN国際塾：H28からR1までの平均値の推移

設問番号	設問内容	H28	H29	H30	R1	資質・能力	H28	H29	H30	R1
1	日本の歴史や伝統文化について理解している。	2.7	2.9	2.9	3.0	幅広く深い教養	2.7	2.9	2.7	3.0
2	世界の多様な文化や価値観・世界観について理解している。	2.7	3.1	2.8	3.0					
3	様々な課題や物事を全地球的な視野で考えることができる。	2.7	2.9	2.5	3.0					
4	世界における日本の立場や役割を理解している。	2.6	2.8	2.7	2.9					
5	各教科で習得した知識や技能を課題解決にいかすことができる。	2.9	2.8	2.8	2.9					
6	現状を分析し、グローバルな視点で課題を発見することができる。	2.9	3.0	2.7	3.1	課題解決能力	2.9	3.0	2.9	3.1
7	課題を解決するための知識や技能を有している。	2.7	2.7	2.6	2.8					
8	問題把握や課題解決に必要な情報を収集することができる。	3.0	3.2	3.2	3.4					
9	論理的に課題の解決策を考え、評価・検証を行うことができる。	2.9	2.9	2.7	3.2					
10	他者と協働し、創造的に課題を解決することができる。	3.0	3.2	3.2	3.2					
11	自分やグループの意見を論理的に説明することができる。	2.9	3.1	3.0	3.3	コミュニケーション能力	2.8	3.0	2.9	3.1
12	多様な人の考えや価値観を理解することができる。	3.1	3.4	3.3	3.6					
13	ICTを用いて、意見等を収集したり発信することができる。	2.5	2.8	2.9	3.1					
14	英語でコミュニケーションをとることができる。	2.7	2.9	2.7	2.9					
15	英語でプレゼンテーションやディスカッションをすることができる。	2.6	2.9	2.5	2.7					
16	課題解決に向けて明確なビジョンを示すことができる。	2.7	2.8	2.9	3.0	リーダーシップ	2.9	3.0	2.9	3.1
17	メンバーとビジョンを共有することができる。	2.9	3.0	2.9	3.2					
18	課題解決に向けて協働して取り組むよう働きかけることができる。	3.0	3.0	3.0	3.1					
19	メンバーの資質・能力や適性をいかすように働きかけることができる。	2.9	2.9	2.9	3.0					
20	世界の課題解決に向けて、主体的に取り組むことができる。	2.8	3.1	2.9	3.1					
21	社会貢献や国際貢献の重要性について理解している。	3.0	3.4	3.3	3.4	社会貢献の意識	2.7	3.1	2.9	3.3
22	現代社会の諸問題を自らの課題として捉え、解決に向けて取り組むことができる。	2.5	3.0	2.8	3.2					
23	岡山・日本・世界の課題を解決しようという意欲がある。	3.0	3.1	3.0	3.4					
24	人類が目指す平和で民主的な社会について理解している。	2.4	2.9	2.5	3.0					

GPS-Academic (Benesse)

R1 1年生 5月実施(全国集計, SGH校集計は1年生だけのもの)

GPS-Academic:社会で必要な思考力を3つの思考力(「批判的思考力」・「創造的思考力」・「協働的思考力」)に分けてルーブリックによってS・A・B・C・Dの5段階で評価。

表1

批判的思考力									
	総合			情報を抽出し吟味する			論理的に組み立てて表現する		
	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計
S	0.7%	0.3%	0.7%	6.1%	3.5%	5.2%			
A	40.6%	27.8%	34.3%	33.5%	24.9%	29.7%	7.9%	3.1%	4.3%
B	57.9%	63.1%	57.1%	42.4%	41.6%	39.2%	89.2%	84.4%	86.6%
C	0.7%	8.8%	8.0%	17.6%	26.1%	21.2%	2.9%	12.3%	9.0%
D	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	4.0%	4.8%	0.0%	0.3%	0.1%

表2

創造的思考力									
	総合			情報を関連づける・類推する			問題をみいだし解決策を生み出す		
	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計
S	0.4%	0.9%	1.8%	2.5%	3.1%	4.9%			
A	46.8%	33.8%	42.0%	40.6%	29.5%	36.4%	24.5%	15.1%	19.0%
B	49.6%	53.6%	47.0%	37.8%	37.4%	35.1%	68.3%	66.3%	66.8%
C	3.2%	11.7%	9.1%	17.6%	24.4%	18.0%	7.2%	18.2%	14.0%
D	0.0%	0.1%	0.1%	1.4%	5.7%	5.6%	0.0%	0.4%	0.2%

表3

協働的思考力									
	総合			他者との共通点・違いを理解する			社会と参画し人と関わりあう		
	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計
S	0.7%	0.2%	0.2%	5.0%	3.9%	5.2%			
A	34.9%	25.2%	32.9%	32.7%	24.2%	30.2%	8.6%	2.6%	3.9%
B	58.6%	60.1%	55.1%	39.6%	37.6%	36.5%	79.1%	75.9%	79.3%
C	5.8%	13.7%	11.3%	20.5%	28.6%	22.4%	10.4%	17.0%	13.9%
D	0.0%	0.9%	0.5%	2.2%	5.7%	5.7%	1.8%	4.5%	2.9%

GPS-Academic (Benesse)

R1 2年生 12月実施(全国集計, SGH校集計は2年生だけのもの)

GPS-Academic: 社会で必要な思考力を3つの思考力(「批判的思考力」・「創造的思考力」・「協働的思考力」)に分けてルーブリックによってS・A・B・C・Dの5段階で評価。

表1

批判的思考力									
	総合			情報を抽出し吟味する			論理的に組み立てて表現する		
	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計
S	0.8%	0.4%	0.6%	9.7%	5.0%	5.9%			
A	52.8%	32.8%	36.2%	42.3%	28.5%	30.7%	8.9%	3.9%	5.0%
B	45.2%	58.3%	55.1%	37.1%	40.2%	36.2%	87.1%	83.5%	83.9%
C	1.2%	8.3%	7.9%	10.5%	22.7%	23.6%	3.6%	12.1%	10.7%
D	0.0%	0.2%	0.2%	0.4%	3.6%	3.6%	0.4%	0.5%	0.4%

表2

創造的思考力									
	総合			情報を関連づける・類推する			問題をみいだし解決策を生み出す		
	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計
S	6.5%	1.4%	2.3%	11.3%	4.1%	6.7%			
A	53.2%	37.4%	40.3%	45.2%	32.5%	32.5%	27.8%	16.9%	18.9%
B	37.1%	50.7%	47.1%	29.4%	36.7%	34.2%	64.9%	64.9%	64.6%
C	3.2%	10.4%	10.2%	12.1%	21.8%	21.7%	6.9%	17.6%	16.0%
D	0.0%	0.2%	0.1%	2.0%	4.8%	4.9%	0.4%	0.7%	0.5%

表3

協働的思考力									
	総合			他者との共通点・違いを理解する			社会と参画し人と関わりあう		
	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計	本校	全国集計	SGH校集計
S	0.0%	0.3%	0.3%	10.1%	5.1%	5.8%			
A	46.8%	29.8%	31.9%	40.7%	27.8%	28.5%	2.4%	3.1%	3.4%
B	48.0%	56.2%	54.7%	34.7%	36.9%	35.3%	84.7%	76.0%	77.4%
C	4.8%	12.8%	12.3%	12.5%	24.7%	24.9%	10.1%	15.6%	14.8%
D	0.4%	0.9%	0.8%	2.0%	5.4%	5.4%	2.8%	5.3%	4.4%

GPS-Academic (Benesse)

1年生 H28からR1までの各思考力(総合)推移

GPS-Academic：社会に必要な思考力を3つの思考力（「批判的思考力」・「創造的思考力」・「協働的思考力」）に分けてルーブリックによってS・A・B・C・Dの5段階で評価したもの。

表1

批判的思考力				
総合	H28	H29	H30	R1
S	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%
A	35.2%	20.1%	41.6%	40.6%
B	51.9%	66.7%	50.9%	57.9%
C	12.9%	12.5%	6.1%	0.7%
D	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

表2

創造的思考力				
総合	H28	H29	H30	R1
S	2.7%	2.2%	1.8%	0.4%
A	30.7%	29.0%	47.3%	46.8%
B	58.3%	52.7%	47.3%	49.6%
C	8.3%	15.8%	3.6%	3.2%
D	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%

表3

協働的思考力				
総合	H28	H29	H30	R1
S	2.3%	2.2%	1.4%	0.7%
A	40.2%	29.7%	25.4%	34.9%
B	50.4%	60.2%	63.8%	58.6%
C	6.8%	7.9%	9.3%	5.8%
D	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%

GPS-Academic (Benesse)

2年生 H28からR1までの各思考力(総合)推移

GPS-Academic：社会で必要な思考力を3つの思考力（「批判的思考力」・「創造的思考力」・「協働的思考力」）に分けてルーブリックによってS・A・B・C・Dの5段階で評価したもの。

表1

批判的思考力				
総合	H28	H29	H30	R1
S	0.0%	0.0%	3.4%	0.8%
A	34.9%	31.9%	39.8%	52.8%
B	53.7%	56.9%	52.6%	45.2%
C	11.0%	11.3%	3.8%	1.2%
D	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%

表2

創造的思考力				
総合	H28	H29	H30	R1
S	3.9%	3.4%	3.4%	6.5%
A	38.0%	32.4%	51.9%	53.2%
B	51.0%	57.4%	40.6%	37.1%
C	7.1%	6.9%	3.8%	3.2%
D	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%

表3

協働的思考力				
総合	H28	H29	H30	R1
S	8.2%	3.9%	0.4%	0.0%
A	50.6%	38.7%	25.9%	46.8%
B	38.0%	52.5%	65.4%	48.0%
C	2.4%	4.9%	7.5%	4.8%
D	0.8%	0.0%	0.8%	0.4%